

# 超ハイテンの成形性向上、成形荷重低減技術： 温間成形技術

効果

- ・ボディ骨格部品の高強度化・軽量化
- ・プレス成形時の荷重低減

進捗

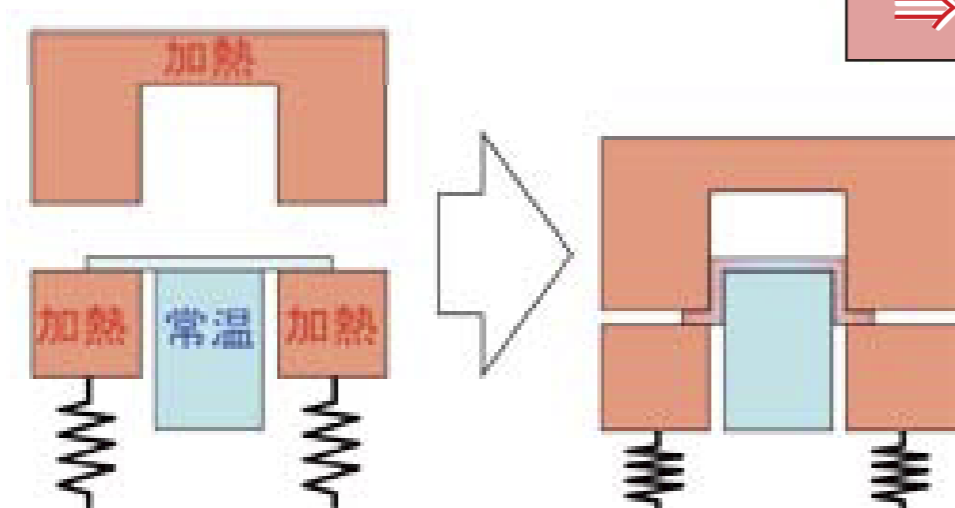
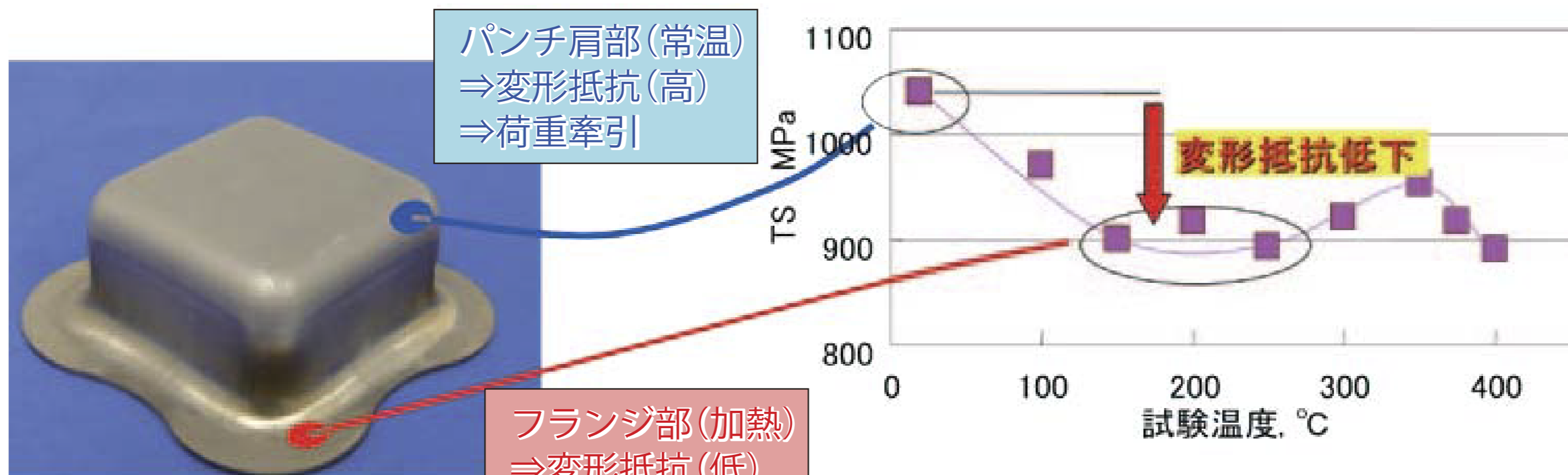
1. 開発中

2. 開発完了

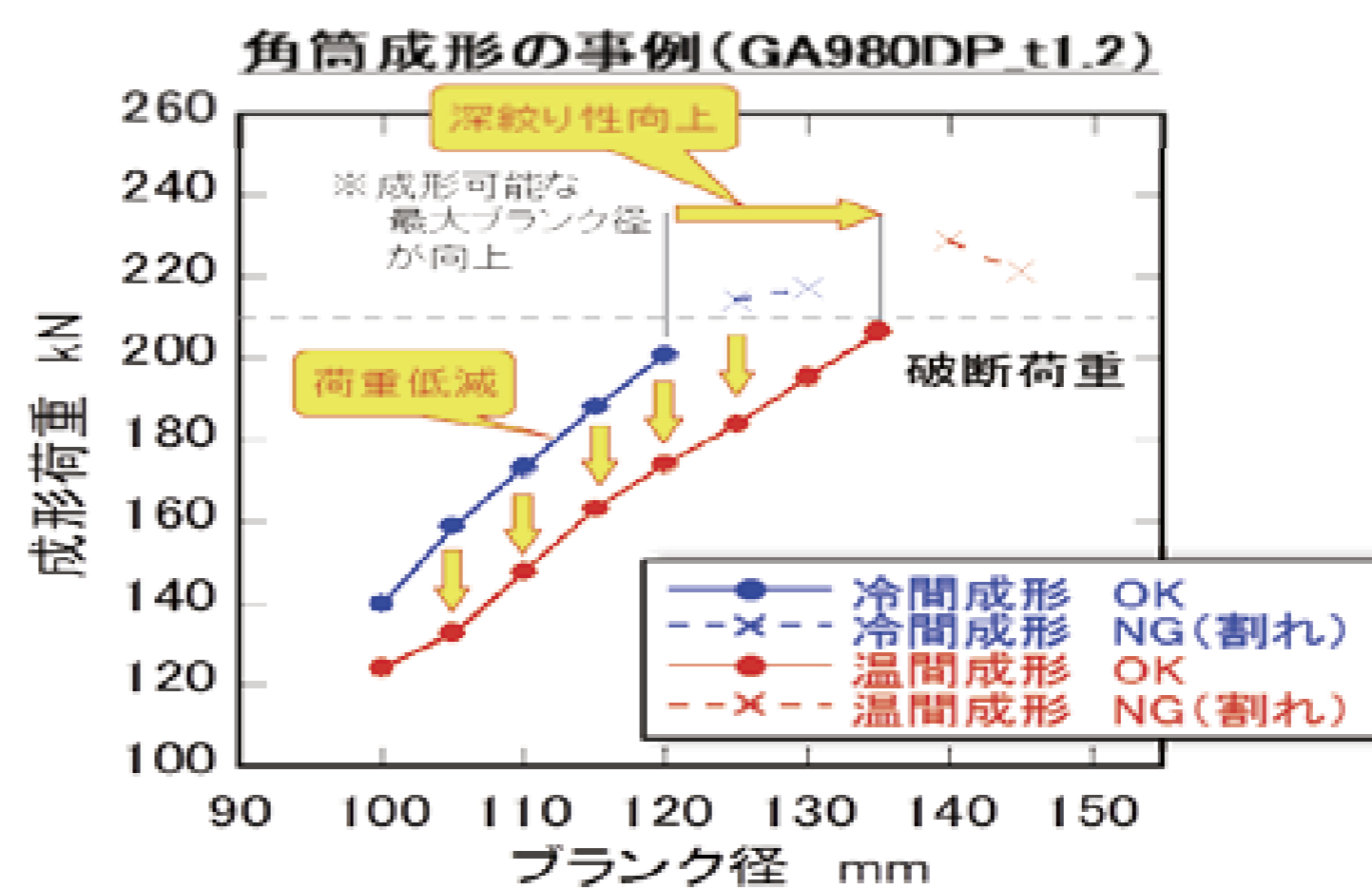
3. 製品化済

ポイント

200℃近傍での変形抵抗の低下を活用し、  
絞り成形性向上、およびプレス成形荷重を低減



フランジ部を優先的に加熱  
⇒変形抵抗差を活用して、  
深絞り性向上、成形荷重低減



温間成形 + 高加工性980MPa材



冷間成形 + 590MPa材



ダッシュパネルを模擬した部品での成形事例